

希望のつばさ

今回は文字が多くて済みません！

第29号

平成24年1月25日（水）

学校評価の結果につきまして ～お礼にあわせ～

保護者の方々や生徒の皆さんに協力していただき2学期末に実施しました今年度の本校の学校評価につきまして、以下のとおり概要をお知らせいたします。ご多忙の中をご協力いただき、本当にありがとうございました。

なお、記述によりいただいたご意見等につきましても、可能なものから改善・反映に努めたいと考えています。また、いただいたご意見やご質問等につきましては、それぞれ個々にご説明やご回答したいのですが、無記名方式で行ったこともあり紙面で紹介や回答をいたします。

※紙面の都合で、質問文等は文意を変えないと思われる範囲で短くしています。

<肯定的回答が80%以上のもの> [☆, ★印：保護者と生徒の両方であがったもの]

○保護者

- ・旭中の指導は適切だ
- ・教職員は協力して教育に取り組んでいる
- ・学校だよりや学年だよりを読んでいる
- ☆子どもは学校や地域でよく挨拶をする
- ☆子どもは、中学生らしい身なりをしている
- ☆子どもは、ルールを守っている
- ☆旭中の生活時程は適切だ
- ☆子どもは、他人を大切にしている
- ☆生徒同士力を合わせて物事に取り組んでいる
- ☆校舎内外はよく整理整頓されている

○生徒

- ・学校だよりや学年だよりを読んでいる
- ☆よく挨拶をしている
- ☆中学生らしい身なりをしている
- ・自分のことは自分でしている
- ☆ルールを守っている
- ・配付物は保護者に渡している
- ・提出物の期限は守っている
- ・わからないことは質問している
- ・行事の回数や内容は適切だ
- ☆旭中の生活時程は適切だ
- ・いじめはない
- ☆他人を大切にしている
- ・他人の意見はきちんと聞いている
- ☆力を合わせて物事に取り組んでいる
- ・校舎内外の安全管理はできている
- ☆校舎内外はよく整理整頓されている
- ・登下校の安全に気をつけている。

項目によっては保護者の方々に実態がわかりにくいものもあると思いますが、逆に、学校からの情報提供のあり方も検討する必要があると考えています。また、質問文の再検討が必要と思われるものもありました。今後も改善を重ねてまいります。

<肯定的回答が50%未満のもの>

○保護者

- ★本校の教育目標を知っている
- ・子どもは学力検査の結果などを学習に生かしている
- ・いじめを見聞きしたことはない
- ・子どもは消火器やAEDが使えると思う
- ・子どもは非常時に冷静に行動できると思う

○生徒

- ★本校の教育目標を知っている

【ご意見、ご質問 等】

○歩道等の除雪を考えてほしい。

教育目標は、何年かごとに変わりますが、現在は「生きる力を育成する」です。一口で言えるよう短くしていますが、PR不足は否めません。今後も周知に努めてまいります。

→本校だけでなく、町の校長会としても各町内会等でも除雪していただくよう、教育委員会旭分室を通してお願いしています。ただ、高齢者の一人住まい家庭なども多く、なかなか希望通りに除雪が進まない現状があり、生徒には平常時にも増して登下校に注意することを伝えています。今後も、分室と協力して進めたいと考えています。

○何の意味のあるアンケートかわからない。この意味のわからないアンケートで何が知りたいのか聞いてみたい。

→情報公開の時代になり、学校の教育活動についても保護者や地域の方々にお知らせするだけでなく、その成果について皆さんからも評価していただくことになっています。そのため、各学校ではこれまでも増して日ごろから学校の教育活動について各種のお便りやHP、授業公開やPTA懇談会など色々な機会を通して周知を心がけていますが、その結果として皆さんにご満足いただけるような教育や指導が行えているか、また皆さんが安心してお子さんを預けることができる学校ができているか等についても、教育委員会や教職員だけの一方的な評価ではなく、保護者の方々にも厳しく評価していただくことでその公平性や透明性が高まると考え、協力をお願いしています。ただ、その方法や質問内容は各学校で異なっており、必ずしも統一されたものにはなっていません。しかし、評価の低かった項目については、その原因や対策について分析検討することで、少しずつでも皆さんに信頼していただける学校になっていくものと信じて各校で取り組んでいます。

本校では、同じ質問内容を生徒、保護者、教職員の三者に対して行い、その一致性も併せて分析することで、学校側の独りよがりな評価にならないようにしています。もっとも、学校での教育活動の様子をつぶさに把握されている保護者の方は少ないでしょうから「学校の詳しい様子はわからないので答えられない」という方は多いと思います。そのため「旭中学校では～と思いますか」という質問形式にし、個々は皆さんの印象度で評価していただいています。一般的に自分が勤めていない事業所や会社のことは評価しにくいと思いますが、従業員の様子や試乗・試運転をしたときの感想、情報提供やアフターケアの丁寧さ等、断片的・間接的な情報を集めて総合的にその事業所等々を評価されると思います。本校においてはそのように考え、アンケート用紙を作成しています。精密に評価していただくには質問内容を多面的にすべきですが、あまり多くなならないよう紙面1枚に収めて作成しています。また、質問文が毎年変わるのには好ましくないと思いますが、皆さんが評価しやすくできるよう毎年推敲する必要はあると思います。今後とも、ご理解とご協力をお願いする次第です。

○3つしかない部活動を、ある程度指導のできる常勤の先生の配置は無理でしょうか。

→ご要望はもっともです。教員の配置は、法令に基づいて決められており、その人数の中で教科等を割り振っていますが、どうしても授業時間数が多く受験科目である5教科の教員を優先的に配置するのが現状です。そのため、人数が減る場合は複数の教科の免許所持者を補充することが望ましいのですが、5教科と実技教科の両方の免許保持者が少ないために、特に音楽の部活動指導者で希望通りにならないことがよく起こります。補充教科と合わせて特定の部活動のエキスパートを配置するととなると難しいのが現状です。とは申せ、生徒の学校生活の大きな思い出にもなる部活動が充実するよう、皆さんのご要望に少しでも応えられるように人事面で努力することは今後も続けていきたいと考えています。



このほか、学級のことをもっと見えるようにしてほしいというご要望や服装面でのご指摘、また励ましなどもいただきました。いずれのご指摘や応援も真摯に受け取らせていただき、より一層の改善に努めていきたいと思っています。また、ご説明が足りない部分などありましたらお気軽にお問い合わせくださいますとともに、代案などございましたら是非お寄せください。今後とも、よろしくお願いたします。